

焼き板



国立淡路青少年交流の家

<お問い合わせ先>

国立淡路青少年交流の家 企画指導専門職

E-mail : awaji-senmon@niye.go.jp

TEL : 0799-55-2696

焼き板

■ 概要

自分自身の思い出のオリジナル作品を作ります。

■ ねらい

- ものを作る喜びを感じる。
- 思い出を持ち帰る。

■ 準備物

準備物	必要数
●杉板	人数分
●絵の具 (アクリル絵の具がよい。または、ポスカでも可能)	グループ数
●軍手 (滑り止めのないもので綿100%)	人数分
●布きれもしくは新聞紙	グループ数
●ガスボンベもしくは薪	グループ数
△火バサミ	グループ数
△たわし	人数分
△ガスバーナーノズル	グループ数

■ 指導者、人数、費用など

対象	小学生以上
指導形態	団体指導者による指導
人数	~90人程度
費用	杉板と薪の費用は当施設HPよりご確認ください
実施時間	2時間程度
場所	工芸教室または野外炊飯場
時期	通年



※杉板を焼く手段は、ガスバーナーか薪です。

焼く手段によって準備物が変わってきますので、ご注意ください。

- 団体で持参するもの(杉板と薪は、事前に食堂へ注文も可能です)
- △ 交流の家にあるもの

■ 服装

よごれてもよい服装

■ 展開

	活動	研修生の動き	団体指導者の動き
導入分 10分	準備		<ul style="list-style-type: none">・食堂事務室にて杉板を受け取る。(事前注文の場合) ※持参することも可能です。・道具の準備
活動中分 100分	作業	<ul style="list-style-type: none">・指導者の指示に従い作業を進める	<ul style="list-style-type: none">・説明資料をもとに作業をさせる。
まとめ分 10分	片付け	<ul style="list-style-type: none">・使用した物品を片付ける。	<ul style="list-style-type: none">・掃除するとともに元の場所に戻すよう指示をする。

■ 安全上の留意点

- やけどに注意する。軍手は滑り止めのないもので、100%綿のものを使用してください
- 当施設HP「クラフト活動の進め方」動画より、指導方法を事前に確認しておいてください

